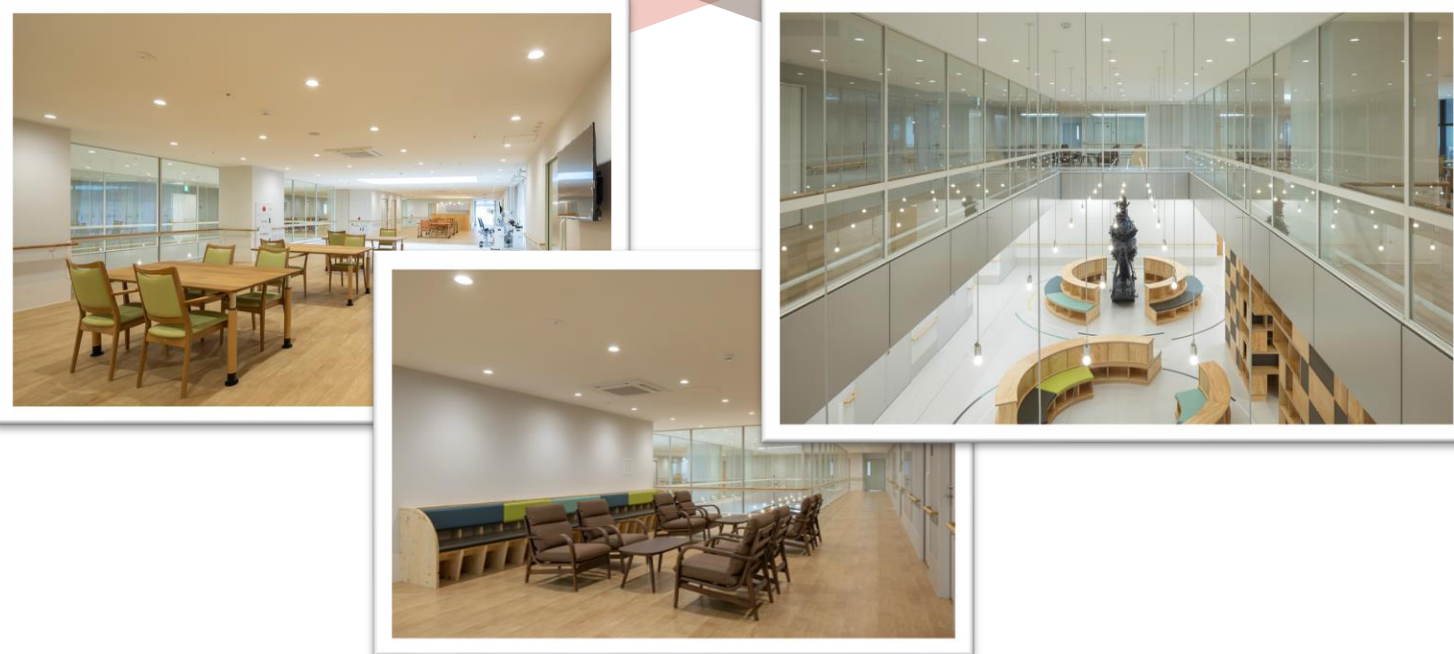




歴史あるあそか園が新築移転

開放感のある広々とした空間

木目を基調とした温かさのあるデザイン

基本理念

あそか園の基本理念は「老人福祉の精神と仏教の慈悲の心」です。
やさしさや思いやりを持って豊かな生活が送れるようご支援して参ります。

あそか園の由来

「あそか」とは梵語（サンスクリット語）で「無憂華」を意味します。無憂華は仏教三聖樹のひとつの無憂樹の花です。
昭和54年に江東区初の特別養護老人ホームとして「あそか」の花の如く、憂い少ない楽しい施設であることを願い「あそか園」が誕生しました。

事業案内

あらゆる環境の中でも、介護ニーズに応えるべく5つの事業に取り組む、地域に根差した運営を行います。

特別養護老人ホーム
ショートステイ
デイサービス
地域包括支援センター
居宅介護支援事業所

地域交流スペース

高齢者や子育て世帯等の地域の皆様の交流等のためのスペースとしてご利用いただけます。交流イベントの他、健康増進、介護予防体操など教養講座を開催予定です。



天体観察室

7階の天体望遠鏡を活用した天体観測会を年数回開催予定しております。旧児童会館の天体望遠鏡を移設して惑星などの観測を行います。地域の皆様もご参加いただける予定です。



伯鳳会グループ・あそか会の取り組み

プラスハートアクション

外見からは分からない様々な障がいや疾患があり、元気そうに見えても助けを必要としている方がいます。伯鳳会グループでは、職員一人ひとりが「おせっかい」となり、自発的に寄り添い、声かけを行うことで、少しでも暮らしやすくなるよう社会に貢献することを目指しています。
「青いハート」には「信頼・調和・揺らぐことのない愛」という意味があります。職員はマスクに青いハートのスタンプやクリップをつけ

『困っている人がいたらサポートしたい』という気持ちを表現し行動にうつします。



SDGs

「2030年までに達成を目指す17の目標」であるSDGs (Sustainable Development Goals) 国際機関、政府、企業、学術機関、市民社会、子どもも含めたすべての人が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められています。
あそか会の電力は再生可能エネルギーを使用し、ペーパーレス化、ディスプレイ製品の削減、リサイクルをはじめ、様々な視点から目標達成にむけて取り組んでいます。



再エネ100宣言

使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する枠組みである「再エネ100宣言RE Action」。我々も医療・介護に携わるものとしてこの枠組みに参加し、法人事業活動によって生じる環境負荷を低減させる為に「再生可能エネルギー比率の向上」「再生可能マテリアル比率の向上」に努めます。
具体的には2050年までに伯鳳会グループで使用するエネルギーを100%再生可能エネルギーに転換することを目標に、短期目標ならびに長期目標をたて取り組んでいます。



アクセス方法

地下鉄をご利用の場合

都営地下鉄新宿線「住吉駅」下車
A1出口 徒歩5分
都営地下鉄半蔵門線「住吉駅」下車
A1出口 徒歩5分

バスをご利用の場合

「住吉一丁目」下車 徒歩1分
「住吉駅前」下車 徒歩7分



協力病院

社会福祉法人あそか会 あそか病院 住所 東京都江東区住吉1-18-1 TEL 03-3632-0290

社会福祉法人あそか会
特別養護老人ホーム
あそか園

HP <http://www.asokakai.or.jp/asoka/>

Instagram
asokaenkouhou



03-3632-3615

FAX 03-3632-3617

〒135-0002 東京都江東区住吉1-9-5



社会福祉法人あそか会



特別養護老人ホーム あそか園



